

研究協力をお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

血液透析導入患者における冠動脈石灰化と内膜石灰化関連因子および中膜石灰化関連因子との関連

1. 研究の対象および研究対象期間

2002年4月1日から2023年3月31日に昭和医科大学横浜市北部病院内科で透析導入を行った患者さん

2. 研究目的・方法

当院では、透析を開始する患者さんに対して、心臓や血管の状態を評価するため、透析導入時に各種検査を行っています。その一環として、心臓の血管（冠動脈）の状態を調べるために冠動脈CT検査を実施してきました。また、血液検査では、動脈硬化に関与する、コレステロールや中性脂肪などの脂質やカルシウム・リンなどのミネラルを測定しています。

本研究では、これらの血液検査の結果と、冠動脈CTで評価される血管の石灰化との関係を調べます。さらに、心臓の血管の中で、どの血管にどの程度石灰化がみられるか（血管ごとの分布）についても解析を行います。この研究により、透析導入期における血管の変化の特徴をより詳しく明らかにし、将来的に心臓病のリスク評価や診療の向上につなげることを目的としています。

3. 研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2028年3月31日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

背景情報：

年齢、性別、身長・体重、血圧、心拍数、透析期間、透析導入原疾患、既往歴（高血圧症、脂質異常症、糖尿病、心房細動、末梢動脈疾患、脳血管疾患、心不全）、喫煙歴

薬剤：以下の薬剤投薬の有無

RAAS阻害薬、 β 遮断薬、ミネラルコルチコイド受容体拮抗薬、抗血小板剤、抗凝固薬、ジゴキシン、抗不整脈薬、利尿剤、強心薬、カルシウム受容体拮抗薬、スタチン、リン吸着薬、ESA製剤、HIF製剤、カルシウム受容体作動薬、カルシウム製剤

生理機能検査：心電図、経胸壁心エコー、頸動脈エコー、ABI/baPWV

冠動脈検査：冠動脈CT

臨床検査：

血液学的検査：白血球数、赤血球数、ヘモグロビン、ヘマトクリット、血小板

血液生化学検査：AST (GOT)、ALT (GPT)、GGT、ALP、LDH、総ビリルビン、総蛋白、アルブミン、Ca、P、Na、K、BUN、クレアチニン、総コレステロール、LDL、HDL、TG、NT-proBNP、CRP、フィブリノゲン

血液ガス検査：HCO₃

5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません

6. 研究組織

研究責任者 昭和医科大学横浜市北部病院 内科（腎臓） 吉田輝龍

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学横浜市北部病院 内科（腎臓） 氏名：吉田輝龍

住所：〒224-8503 神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1 電話番号：045-949-7000